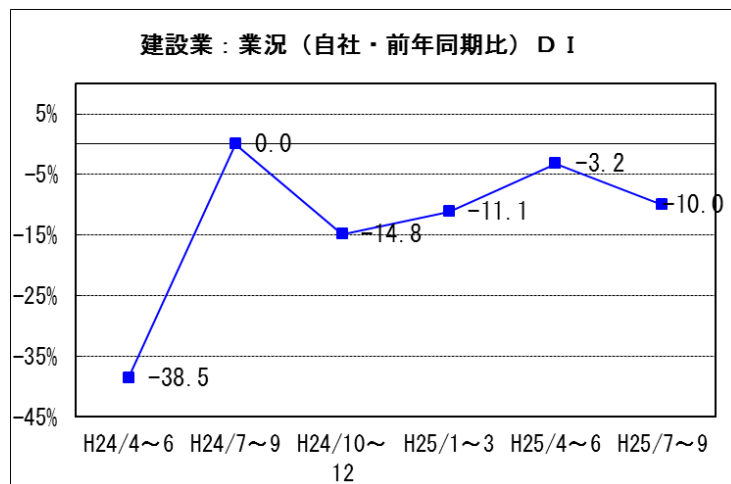


3. 建設業の動向

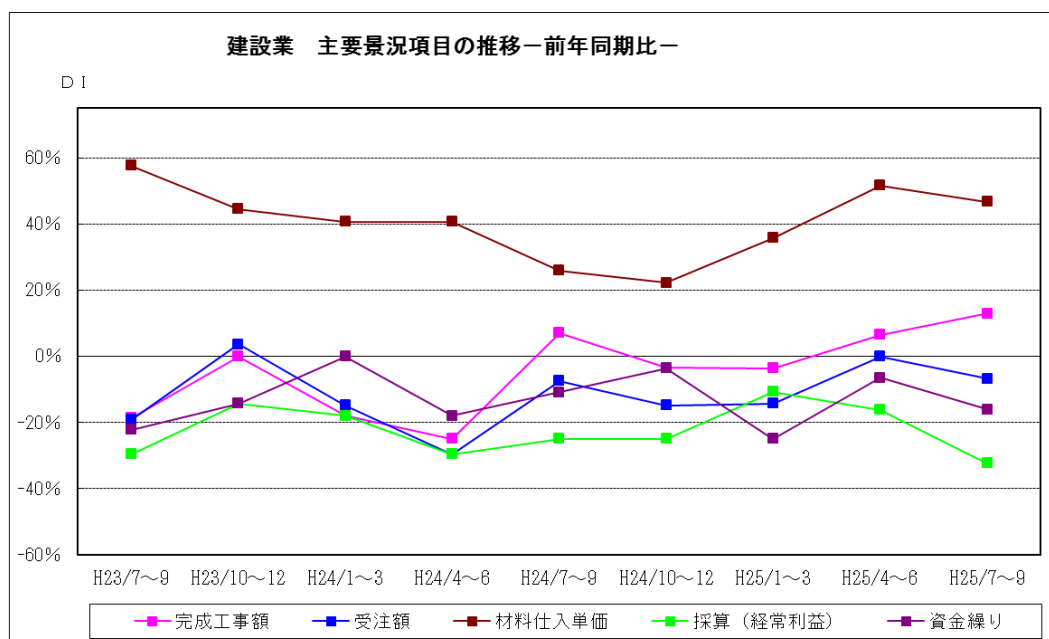
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス10.0。前期のマイナス3.2から6.8ポイント下落した。来期見通しは、0.0と上昇回復の見込み。



建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

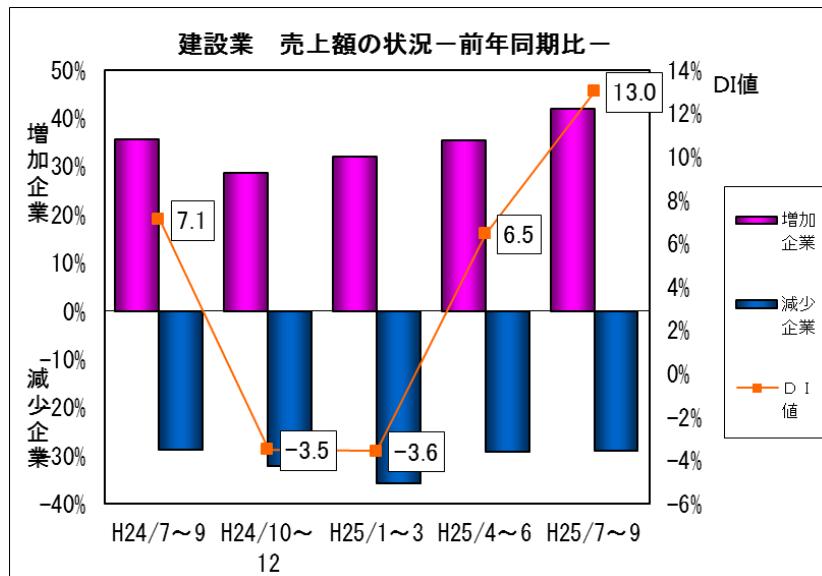
	前々期 (25年1月~3月)	前期(A) (25年4月~6月)	今期(B) (25年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲ 3.6	6.5	13.0	6.5	22.5
受注額	▲ 14.3	0.0	▲ 6.7	▲ 6.7	13.3
材料仕入単価	35.7	51.6	46.7	▲ 4.9	43.4
採算(経常利益)	▲ 10.7	▲ 16.1	▲ 32.3	▲ 16.2	▲ 12.9
資金繰り	▲ 25.0	▲ 6.5	▲ 16.1	▲ 9.6	3.3



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

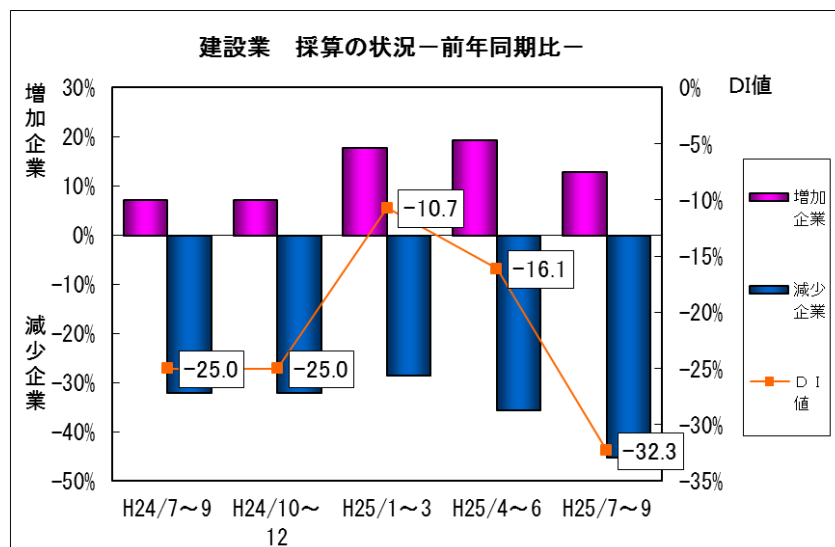
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事額DI値は13.0。前期の6.5から6.5ポイント上昇している。来期見通しは22.5と更に上昇する見込み。



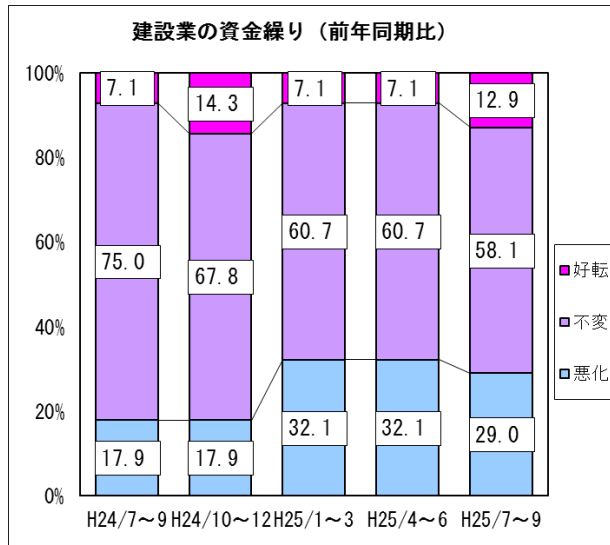
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス32.3。前期のマイナス16.1から16.2ポイント下落した。来期見通しは、マイナス12.9と上昇回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 16.1。前期のマイナス 25.0 から 8.9 ポイント上昇した。来期見通しは、3.3 と上昇回復の見込み。

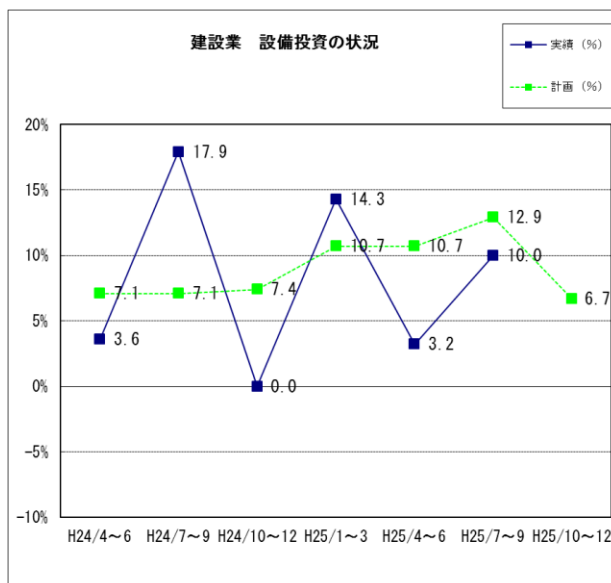


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	1	0	0	0	0	0	1	0	1	30
(%)	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	96.8
今期実施 (実数)	3	0	0	1	1	1	1	0	0	27
(%)	10.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	90.0
来期計画 (実数)	2	0	0	0	2	0	1	0	0	27
(%)	6.7	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	87.1

今期設備投資を実施した企業は 3 社（10.0%）。前期（平成 25 年 4～6 月期）の実施企業 1 社（3.2%）から上昇。来期は、2 社（6.7%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 26.7%→今期 37.9%)
- ・ 「請負単価の低下、上昇難」 (前期 43.3%→今期 34.5%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 40.0%→今期 31.0%)
- ・ 「官公需要の停滞」 (前期 23.3%→今期 27.6%)

となっている。

